

令和6年度

第2次

修士課程

学生募集要項

(社会人特別選抜を含む)

京都大学大学院

エネルギー科学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

TEL 075-753-9212

E-mail energyyoumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

目 次

I. 募集専攻・募集人員.....	2
II. 出願資格	2
III. 出願資格の審査（出願資格9、10による出願希望者のみ）.....	2
IV. 出願	3
i. 出願書類等	3
ii. 募集要項の請求.....	3
iii. 出願手続	4
V. 入学者選抜方法、学力検査日程及び合格者発表	4
VI. 受験票.....	5
VII. 入学手続.....	5
VIII. 入学料及び授業料.....	5
IX. 注意事項.....	5
X. 受験要領.....	5

○ 出願書類（様式）

○ エネルギー科学研究科 エネルギー応用科学専攻 分野及び研究内容説明（令和5年
10月1日現在）

○ 京都大学構内図（巻末）

本研究科の修士課程は、大学院設置基準第4条第4項にいう博士課程の前期2年の課程である。

I. 募集専攻・募集人員

エネルギー応用科学 専攻 若干名

◎ 社会人特別選抜は若干名募集

II. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者、あるいは令和6年3月末をもって該当する見込みの者

1. 大学を卒業した者（注1）
2. 学校教育法第104条の第7項の規定により学士の学位を取得した者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（注2）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（注2）
5. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（注2）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（注2）
7. 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者（注2）
8. 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）（注2）
9. 大学に3年以上在学した者（学校教育法第102条第2項の規定により、これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本学において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（注3）
10. 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者（注3）

注1：学校教育法第83条に規定する日本国内の大学を卒業した者

注2：出願資格3、4、5、6、7、8により出願する者は、提出する書類等について令和5年12月7日（木）までに、エネルギー科学研究科事務室（総合研究8号館1階）へ必ず問い合わせること。

注3：出願資格9、10により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければならない。

III. 出願資格の審査（出願資格9、10による出願希望者のみ）

出願に先立ち資格審査を行うので、次の書類を、令和5年12月13日（水）午後5時までにエネルギー科学研究科事務室（総合研究8号館1階）へ提出すること。

郵送による場合は、封筒の表に「エネルギー科学研究科修士課程出願資格認定申請」と朱書きし、必ず書留便で令和5年12月13日（水）午後5時必着のこと。

[出願資格審査提出書類]

1. 出願資格認定申請・調書	(出願資格9、10該当者) 所定の用紙
2. 推薦書	(出願資格9該当者) 在籍する大学が作成し、厳封したもの（様式随意）
3. 成績証明書	(出願資格9該当者) 在籍する大学が作成し、厳封したもの (出願資格10該当者) 最終出身学校が作成し、厳封したもの
4. 教育課程表	(出願資格9該当者) 在籍する学科等の開講科目の講義内容等が記載されたもの

1. 出願資格9により、認定申請をした者には、書類審査等を行う。
2. 出願資格10により、認定申請をした者には、書類審査の後、大学卒業程度の基礎学力について、筆記試験（理科・数学・人文社会・英語）及び口頭試問（専門科目）を行う。
3. 試験及び試問は、令和5年12月26日（火）にエネルギー科学研究科において行う。
4. 資格審査の結果は、令和6年1月10日（水）に申請者あて郵送により通知する。

IV. 出願

i. 出願書類等

1. 入学願書	所定の用紙
2. 受験承諾書 ※学部生は不要。	他の大学院在學生は所属研究科長の、また官公庁・会社等の在職者は所属機関の長の承諾書を提出すること。（様式随意）
3. 在留カードのコピー ※外国人留學生のみ提出。	両面をコピーすること。なお、出願時に提出できない者は、パスポートのコピー（顔写真のあるページ）を提出し、入学時までには必ず本書類を提出すること。
4. 入学検定料 ※「収納証明書」をプリントアウトし、切り取らずに提出すること。	<p>国費留學生は不要</p> <p>入学検定料 30,000円 振込期間 令和6年1月11日（木）～ 1月18日（木）</p> <p>（振込方法）</p> <p>①「京都大学EX決済サービス」から必要事項を入力し、入学検定料を支払うこと。 京都大学EX決済サービス：https://www3.univ-jp.com/kyoto-u/ens/</p> <p>②「検定料支払いおよび申込内容の確認」画面から「収納証明書」を印刷し、出願書類と合わせて提出すること。</p> <p>※京都大学総長が指定する災害による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除または返還することがある。対象となる災害及び要件については、京都大学ホームページ（「入学検定料の免除について」 https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/fees-exemption）を参照すること。詳しくは、令和6年1月5日（金）までにエネルギー科学研究科教務掛へ問い合わせること。</p>
5. 受験票送付用封筒	所定の封筒 受験票を受け取る居所の郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、254円切手をはること。
6. 連絡受信用シール	所定の用紙 令和6年2月～3月の連絡先：郵便番号、住所、氏名を明記のこと。住所変更があった場合は、速やかに届け出ること。

※いかなる場合においても入学検定料の払い戻しには応じない。

出願資格2に該当する見込みの者は、上記書類のほか、学士の学位授与申請予定である旨の証明書（様式随意：学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載があるもの）を提出すること。

◎社会人特別選抜枠に出願できる者は、官公庁・企業等に勤務し、入学後も引き続きその身分を有し、出願資格の各号のいずれかに該当する者とする。なお、出願者は、上記書類のほか、下記の書類を提出すること。

1. 推薦書	所定の用紙（所属の長又は指導的立場にある者が作成したもの）
2. 実務実績調書	（在籍中に行った専攻分野の関連する実務実績を記載すること）（様式随意）

ii. 募集要項の請求

募集要項及び出願書類を郵送で請求する場合は、390円切手を貼付した返信用封筒（角2サイズ24cm×33.2cm）に住所・氏名・郵便番号を明記したものを同封のうえ、「エネルギー科学研究科修士課程募集要項請求」と朱書し、出願書類等提出（送付）先に請求すること。

iii. 出願手続

1. 出願者は、出願書類等を下記の出願書類等提出（送付）先に提出又は郵送すること。
2. 郵送による場合は、封筒の表に「エネルギー科学研究科修士課程願書」と朱書し、必ず書留便とすること。

【出願書類受理期間】

（持参の場合）

令和6年1月18日（木） 受付時間：午前10時から午後5時まで。

（郵送の場合）

必ず書留郵便とし、令和6年1月18日（木）午後5時までに必着のこと。

ただし、令和6年1月16日（火）以前の発信局消印がある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合においても受理する。

※令和6年度のエネルギー科学研究科のいずれかの専攻の入学試験に合格した者は出願できない。

【出願書類等提出先】

（持参の場合）

エネルギー科学研究科事務室（総合研究8号館1階）に持参すること。

（郵送の場合）

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院エネルギー科学研究科
TEL 075-753-9212（直通）

V. 入学者選抜方法、学力検査日程及び合格者発表

入学者の選抜は、出願書類の内容、学力検査の成績を総合して行う。学力検査は、次の日程によりエネルギー科学研究科において行う。

専攻	月日	2月6日（火）	
		時間	試験科目
エネルギー応用科学 専攻	9:30～11:30		英語
	13:00～14:30		専門科目 (1) 数学 (2) 電磁気学 (3) 材料基礎学 (4) 熱流体工学 の4科目から1科目選択
	15:00～16:00		口頭試問

注意事項掲示日：試験室及び受験に関する注意事項は、受験票と同時に送付するとともに、
令和6年2月5日（月）に、エネルギー科学研究科事務室前
（総合研究8号館1階）に掲示する。

合格発表日：令和6年2月16日（金）午後3時

上記日時に、「合格者受験番号一覧」をエネルギー科学研究科掲示板に掲示し、エネルギー科学研究科インターネットホームページに掲載するとともに郵送する。（ただし、合格者には「合格通知書」のみを郵送する。

※電話等による問い合わせには応じない。

「<https://www.energy.kyoto-u.ac.jp/>」

また、合格受験番号一覧を郵送する。

有資格者（補欠）については、該当者へ書面で知らせる。

VI. 受験票

受験票は提出された所定の封筒により出願後1週間程度で郵送する。

VII. 入学手続

合格者の入学手続の詳細については、令和6年3月上旬に郵送により通知する。

VIII. 入学料及び授業料

入 学 料 282,000円（予定）【国費留学生は不要】

*入学時に改定されることがある。

授 業 料 年額 535,800円（予定）【国費留学生は不要】

*入学時に改定されることがある。

*在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用される。

IX. 注意事項

1. 障害等があつて、受験にあたり特別の配慮を必要とする者は、出願に先立ち電話等で申し出ること。
2. 出願手続後は、いかなる事情があつても出願書類記載事項の書き換えはできない。
3. 出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金制度等、③入学者の受入準備の目的において、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」の定めるところにより取り扱う。
4. エネルギー科学研究科では、仕事・出産・育児・身体等の障害などの事情に基づき、標準修業年限の2倍までの間で計画的に教育課程を履修することを認める長期履修制度を導入している。希望者は、令和5年12月末までに教務掛までお問い合わせのこと。
5. 外国の大学を卒業または卒業見込みの志願者は、指導を希望する教員とコンタクトを取る前に必ずアドミッション支援室（Admissions Assistance Office, AAO）でAAO申請手続きを行うこと。詳細は以下サイトから確認すること。

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/study1/graduate/graduateinfo/ku-aa0>

6. 京都大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「京都大学における安全保障輸出管理に関する規程」を定めて、外国人留学生の受入に際し、安全保障輸出管理を行っている。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられないことや希望する研究に制限がかかることがある。詳細は以下サイトから確認すること。

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/rule/export>

X. 受験要領

試験方法の詳細は、以下のとおりである。受験者は、本要領に従い受験に臨むこと。

英 語：辞書の持ち込み不可。

専門科目：以下の4科目から1科目を選択

数学；微積分、ベクトル解析、線形代数、複素関数論、フーリエ級数、フーリエ変換とその応用、常微分方程式、偏微分方程式の解法、ラプラス変換。

電磁気学；静電界と静磁界、定常電流、電流磁界、電磁力、電磁誘導、電磁界（マックスウェルの電磁方程式）。

材料基礎学；熱力学の基礎、2元系状態図（活量、材料組織など）、電気化学平衡（電位-pH図を含む）、物質移動（拡散）の基礎。

熱流体工学；熱伝導、熱伝達、熱放射を含む伝熱工学の基礎事項全般。流体工学の基礎

事項全般。気体力学の初歩的事項。

口頭試問：本専攻志望理由、配属希望などのほか、研究履歴や勉学の内容、およびその理解の程度、将来への展望等について試問する。

※ 携行品

受験票、筆記用具（鉛筆、ボールペン、シャープペンシル、消しゴム）、定規、関数電卓（電池式で不揮発性プログラム記憶機能のないものに限る）。

※ 入学願書における志望分野順位の記入について

入学願書の「志望分野」欄の記入にあたっては、第1希望から第10希望までの欄に、0-1 から0-10 までの分野記号を漏れなく記入すること。